

学術サミット

活動報告・活動目標

一般撮影班

2024 年度 活動報告

- 2024 年度は股関節 X 線撮影をテーマに国立大学病院および QST 病院に対し、アンケート調査を行った。件数・撮影装置・撮影条件・生殖腺防護の有無などを把握することを目的とした。今後は撮影線量に関して DRLs2025 との比較を行うことを検討している。

2025 年度 活動目標

- 2025-2026 年度の 2 年計画として「全脊椎 X 線撮影」を題材に取り上げる。ARTNU の関連病院にアンケート調査を行い、ARTNU の診断参考レベルの制定、撮影時の留意点や撮影目的に応じた至適画像処理などを検討する。またアンケート調査前に倫理承認を得たうえで、取得した結果をまとめて論文投稿を行う。

血管撮影班

2024 年度 活動報告

- 当直時の血管撮影室における技師の業務内容・待遇・スタッフ毎の役割アンケート調査結果をまとめる。（2023 年度の継続）
- 血管撮影業務におけるタスクシェアについて調査を開始する。
- CT 班と合同で第 7 回学術サミット研修会の企画・運営・発表を行った。

2025 年度 活動目標

- 時間内/外における始業点検に関するアンケート調査、および夜間の血管撮影室体制に関するアンケート調査をまとめ、（通常時/時間外別）装置点検のマニュアル（ガイドライン）作成を開始する。（2023 年度からの継続）

学術サミット

活動報告・活動目標

CT 班

2024 年度 活動報告

- 大学間での業務内容・得られた研究成果の情報共有を行い、どのような検査内容であっても、精度の高い CT 検査を行える知識や技術を広く普及させることを目標としています。
- 小児の造影 CT 検査のプロトコルの参考データベースを構築する。
- 血管撮影班と合同で第 7 回学術サミット研修会の企画・運営・発表を行った。

2025 年度 活動目標

- CT 検査における大学間での業務内容・得られた研究成果の情報共有を行い、どのような検査内容であっても、精度の高い CT 検査を行える知識や技術を広く普及させることを目標としています。
- 小児造影 CT 検査の撮影手法参考データベースを構築する。（継続）。

MRI 班

2024 年度 活動報告

- 「MRI Safety Guideline 2nd edition」に含むことができなかったインプラントおよびデバイスに関する資料をまとめる活動を行いました。2023 年 12 月末までに ARTNU 関連施設へアンケート調査を行わせていただきました。その集計を行い、資料としてまとめて ARTNU ホームページで会員のみなさまへ共有し還元しました。

2025 年度 活動目標

- MRI 部門の教育・医療安全に関して、ARTNU の基準を示す MRI 安全講習の資料を作成し、教育・医療安全へ貢献できる資料を共有していくことを検討しています。
- 核医学班と合同で第 8 回学術サミット研修会の企画・運営を行う。

学術サミット

活動報告・活動目標

放射線治療班

2024 年度 活動報告

- 学術活動や業務内容の情報共有を行い、個々の技師の技術向上と治療部門全体のベースアップを目標に活動を行っています。
- 放射線治療における被ばく管理と線量評価の標準化に向けた活動。
- 放射線治療に関する国立大学病院ならではの運用方法に関するアンケート調査。

2025 年度 活動目標

- 学術活動や業務内容の情報共有を行い、個々の技師の技術向上と治療部門全体のベースアップを目標に活動を行っています。
- 放射線治療における被ばく管理と線量評価の標準化に向けた活動。（継続）
- 放射線治療に関する国立大学病院の運用方法に関するアンケート調査。（継続）

核医学班

2024 年度 活動報告

- SPECT-CT、PET-CT 検査における CT 線量調査および放射性医薬品の投与量の調査。
- 核医学検査におけるインシデントの調査と解析。

2025 年度 活動目標

- SPECT-CT、PET-CT 検査における CT 線量調査および放射性医薬品の投与量の調査
- 核医学検査におけるインシデントの調査と解析。
- 核医学治療の実態調査。
- MRI 班と合同で第 8 回学術サミット研修会の企画・運営を行う。